



令和6年2月7日（水） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
都市公園課 〔第42回全国都市緑化ぎふフェア実行委員会〕	都市緑化推進係	馬瀬口・溝口	内線 4915 直通 058-272-8658 FAX 058-278-2776

第42回全国都市緑化ぎふフェアの「シンボルマーク」及び マスコットキャラクター「ミナモ」のデザインが決定しました！

令和7年春に岐阜県で開催する「第42回全国都市緑化ぎふフェア（愛称：ぎふ グリーン・ライフ フェスティバル 2025）」のPR等に用いるシンボルマーク及びマスコットキャラクターのデザインを決定しましたので、お知らせします。

なお、シンボルマークについては一般公募の中から最優秀賞に選ばれた作品を採用しています。

記

<シンボルマーク>	<マスコットキャラクター>
	

○シンボルマークについて（一般公募 最優秀賞作品）

＜作 者＞

中山 雄平（なかやま ゆうへい）さん（岐阜市 会社員）

＜デザインコンセプト＞

- ・岐阜県のかたちをモチーフに木をイメージし、あたたかく親しみのもてるマークを考えました。
- ・5つの葉のイメージは「岐阜・西濃・中濃・東濃・飛騨」の地域を意味しています。
- ・水や魚の図形も組み合わせ、岐阜県「清流の国ぎふ」の豊かな自然を表現し、グリーンを基調にカラフルな色を組み合わせ、賑やかなフェスティバルをイメージしました。

＜選考理由＞

- ・木をモチーフとして岐阜県を表現するアイデアが秀逸。
- ・シンプルで分かりやすいデザインで、岐阜県らしさがうまく表現されている。
- ・葉っぱが各圏域を表すとともに、魚を加えることで、フェアの各会場を表現しているとも読み取ることができ、岐阜県全域で開催することが巧みに表現されている。
- ・過去のフェアのマークと比べてもオリジナリティが高い。

○マスコットキャラクターについて（「ぎふフェア」ミナモ）

- ・「清流の国ぎふ」マスコットキャラクターのミナモを、ぎふフェアのスタイルに衣替え。
- ・花・みどりのある暮らしの普及啓発を図る祭典に相応しくレンゲ（県の花）の花束を持たせるとともに、緑色のケープを着用。

○シンボルマークの公募概要

募集内容	ぎふフェアのテーマ等をイメージ・表現したシンボルとなるものを募集
応募資格	岐阜県内に在住、在勤または在学する方 ※プロ・アマ不問
募集期間	令和5年9月5日（火）～12月8日（金）
応募点数	208点
賞	最優秀賞 1点（賞状及び副賞10万円） 優 秀 賞 2点程度（賞状及び副賞3万円） ※高校生以下の方が入賞した場合は、副賞相当額の図書カードを贈呈
選考方法	「第42回全国都市緑化ぎふフェア」デザイン選考委員会により選考 <選考委員> ・涌井 史郎 岐阜県都市公園活性化懇談会座長 ・小島 紀夫 プロデューサー ・古田 菜穂子 岐阜県観光国際戦略アドバイザー ・舟久保 敏 岐阜県都市公園・交通局長

※優秀賞作品は次の2点



たかい ちはる
高井 千晴さん

県立岐阜各務野高等学校1年生



おざわら み
荻原 はる美さん

多治見市立小泉中学校1年生

◆ぎふフェア開催概要◆

- 名 称：第42回全国都市緑化ぎふフェア
- テ ー マ：「清流の国ぎふ」から広げる 自然と共生した暮らし
(愛称) [ぎふ グリーン・ライフ フェスティバル 2025]
Gifu Green Life Festival 2025
- 開催時期：令和7年4月23日（水）～6月15日（日）[54日間]
- 会 場：ぎふワールド・ローズガーデン（可児市）【会場テーマ：バラ・花】
ぎふ清流里山公園（美濃加茂市）【会場テーマ：里のみどり】
養老公園（養老町）【会場テーマ：歴史・文化、アート】
世界淡水魚園（各務原市）【会場テーマ：水・川】
岐阜県百年公園（関市）【会場テーマ：木・林】
各務原公園（各務原市）【会場テーマ：未来・夢】
飛騨会場（飛騨地域の大自然）【会場テーマ：森】

※詳しくは、第42回全国都市緑化ぎふフェア基本計画をご覧ください

URL： <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/313032.html>（岐阜県ホームページ）